

WAKABA

10代のためのくつしよかんだより

特集 Heartful Gift

突撃 となりの仕事人 消防職員



[わかば]VOL.26
02-03/2011
長崎市立図書館

編集後記

この時期は、職場体験で沢山の中学生が図書館に来てくれます。図書館のバックスペースや仕事内容を知ることによって更に図書館を好きになってもらえるように案内役を頑張っています。前に体験に来てくれたみんなは元気にしてるかなあ。(編集長：M・O)

「突撃となりの仕事人」のインタビューに行ったときに、初めて消防車を間近で見ました。思っていたよりもすごく大きくて迫力があり、魅了される子どもの気持ちが分かる気がしました。(編集：A・K)

学生時代は2月・3月はバレンタインデーとホワイトデー、両方の日ともお菓子を焼いていました。友達と交換し合う風習があり、男子生徒より持って帰るお菓子の量は多かったように思います。(編集：S・T)

今回の「仕事人」は中央消防署におじゃましました！みんなを火災から守るため、毎日引き締めて働いていらっしゃいます。ちなみに表紙は消防自動車と一緒にパチリ☆サブタイトルは『恋の火の用心』!? (笑) (編集：C・F)



#YAコーナーからお知らせ#

特集テーマ「Heartful Gift」

2月はバレンタイン、3月は卒業などでプレゼントを贈る機会が多い季節です。そこで今回の特集は、贈り物をするとき役に立つ本を集めました。大切な人への心のこもったギフトの参考にしてみてくださいね♡

投稿テーマ「みんなの告白～実は私〇〇が好きなんです～」

あまり知られてないけど実は変わったものが好き！って人は結構いるのでは？例えば、本の匂いが好きという人とか…。みんなの意外な告白お待ちしています♪

#図書館を利用するみんなにお願い#

※宿題や試験勉強などの自習はスタディールームを利用しましょう。

図書館の閲覧席は読書や、図書館の本を使って調べものをする方のために用意している席です。

館内の閲覧席やグループ学習室での自学自習はご遠慮ください。なお、図書館は玄関前も含めて建物・敷地内ではレストランを除き飲食ができません。

『WAKABA』第26号 (YA通信/2・3月号)
表紙の写真:長崎市消防局中央消防署内 発行:YA編集部
Nagasaki City Library,2011

突撃となりの仕事人



今回の仕事人は、みんなを火災から守ってくれる強い味方、消防職員に注目。市立図書館の向かいにある長崎市消防局 中央消防署の若きエース松延寛文さんにインタビューしてきました。

今月のお仕事
消防職員

●仕事人ファイル:6
●長崎市消防局 中央消防署
まつぶひろふみ
松延寛文さん



YA: どうしてこの仕事を目指したのですか？

市役所・県庁・県警など色々な公務員試験を受けて、その中で受かったのが消防局でした。

YA: 仕事内容やこのお仕事のやりがいはどこですか？

特別救助小隊の小隊長として人命救助の仕事をしています。何もしなかったら失っていたであろう生命や財産を失わないよう、手助けすることができるというのがやりがいだと思います。

YA: このお仕事の大変なところは何か？

1分1秒を争う現場で、いかに慌てず冷静な判断をできるかというのが非常に難しいですね。

YA: お休みの日は何をしていますか？

ジムでトレーニングをしたり、ドライブや旅行に行くこともあります。あとは料理もしますよ。ちなみに得意料理はチャーハンです。

YA: もしこの仕事についてなかったら、何の仕事をしていたと思いますか？

学生のときは特になりたい職業がなかったのもまったく想像できません。でもどんな職業に就いたとしても、自分で選んだ仕事なので精一杯がんばっているはずだと思います。

YA: 中高生におすすめの本、映画、音楽CDなどあれば教えてください。

映画なら「バックドラフト」です。消防の仕事についてよくできているなと思います。あとコミックですが「め組の大吾」は読みましたね。

YA: 最後にこの仕事を目指す人たちにメッセージをお願いします。

私たちの仕事はあきらめたらそこで終わりです。何事もあきらめない心を持ってがんばってください。

インタビューの最中も救急隊の出動があるなど日々お忙しい中、貴重なお話をありがとうございました。次回の仕事人も楽しみに！

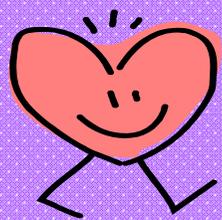
「文房具で包む」
井上 由季子／著
アノニマ・スタジオ KTC中央出版(発売)
¥1300 K385.9イ

輪ゴム、シール、クリップ、付箋、消しゴム、ホッチキス。身近な文房具を使ってラッピングをすると、アートのようなユニークな仕上がりに。一味違うラッピングを楽しんでみませんか？

「フードラッピング +50の美味しいレシピ」
福田 里香／ラッピングと料理 日置武晴／撮影
柴田書店 ¥1900 K385.9フ

大切な人の喜ぶ顔が見たいから、一手間かけてラッピング。中身のお菓子も美味しく、見た目もおしゃれ。誰かに贈りたくなるようなアイデアが満載です。

Gift
ハートフルギフト



「手作りショコラのプレゼントお菓子」
1日10万人の女の子がアクセス!「ふみコミュ」
から生まれたチョコレシピ40パターン
浦崎 玲子／チョコレート製作 辰巳出版
¥1000 K596.6ウ

10万人の女の子が選んだアイデアが、プロの先生によって本物のチョコに！女子中高生のアイデアチョコが面白く、バレンタインデーなど手作りのお菓子を贈りたい時におススメ。

「手づくりする手紙」
木下 綾乃／著
文化出版局 ¥1500 693キ(2階一般)

手紙も贈り物のひとつ。せっかく出すなら一工夫加えたいもの。その場にあるものを使い、ぱぱっと封筒や便せんを手づくり。そんな手紙のつくり方やお気に入りの雑貨を紹介しています。

「気持ちを伝える手づくりカード」
ESSEのハンドメイド
井上 由季子／著 扶桑社 ¥1300
H754.9イ

届けたい気持ちを、手作りカードに託してみませんか？この本では色々な場面ごとに使えるカードを紹介しています。かんたん・オシャレなかわいい手作りカード集。



「わすれられないおくりもの」
スーザン パーレイ／作・絵 小川 仁央／訳 評論社 ¥890 E
バ(外国絵本)

大好きなアナグマが、ある日遠いところへ行ってしまいました。みんなはとても悲しみました。いつまでも色あせないステキな贈り物に出会える本。

Do you know?
高校生新聞 × 朝日中学生
ウィークリー

YAコーナーに新聞があるのをご存知ですか？
「高校生新聞」と「朝日中学生ウィークリー」の2紙をおいています。
この新聞は、中高生に向けて発行している新聞で、ニュースやスポーツ、文化、エンタメなどみなさんと同世代が活躍している姿を紹介しています。
進路や仕事についての情報もたくさん載っているので、ぜひ参考にしてください。
(ちなみにYAスタッフは高校生新聞の恋の悩み相談室をよくチェックしています…)



キラリ作家★
アレックス・シアラー
Alex Shearer

作家紹介

1949年イギリス生まれの作家です。30以上の仕事を経験し、29歳のときに書いたテレビのシナリオが売れて、作家活動に専念しました。その後、若い世代むけに冒険小説や、心に響く感動小説を次々と発表し、イギリスをはじめ日本やアメリカなどで、多くのファンを魅了しつづけています。現在は、イギリスのサマセット州に家族と在住。息子と娘がいます。



チョコレート・アンダーグラウンド 金原 瑞人／訳 M933.7シ
求龍堂 ¥1200

健全健康党がチョコレートを法律で禁止した。だけどチョコレートが食べたい僕たちは、こっそりチョコレートを作ることにして…。読み出したら止まらない痛快小説。



魔法があるなら 野津 智子／訳 M933.7シ
PHP研究所 ¥1500

おちゃめで破天荒な母親と二人の娘の引越先は、なんとデパート！いつ見つかるのか、ハラハラドキドキ。家族の絆にほろりとする物語。



13カ月と13週と13日と満月の夜 金原 瑞人／訳 M933.7シ 求龍堂 ¥1200

わたしの名前はカーリー。いま、わたしにすごいことが起こってる。おしゃべりで勇敢な12歳の少女が活躍する、ちょっぴり怖いけどハッピーエンドの物語。